

最終乗務のお出迎えに Aさんからの投稿 朝早くから10人もの助役さんが

N 1 3

2 0 1 0 . 1 . 2 7

J R 東海 労 東 二 運 分 会



【 報告が大変遅くなりました。申し訳あません。

先日、竹内隆則君の最終乗務の迎えに行ってきました。朝早い間にもかかわらず、多くの仲間出迎えに集まってくれました。

驚いたのは、集まった管理者数で東一輪、東二輪合わせて10

名ほどでした。確か12月の斎藤勝君のときは8名だったので、竹内君は斎藤君を超えた大物になったかな？

しかし、朝の忙しい時間帯に10名もの助役が仕事そっちのけで会社の仕事がまわるなんておかしい会社。まあ彼らの一番の仕事が東海労対策だということが、ますますはっきりしたね。

竹内君が8時43分、回送電車から降りるやいなや、助役連中が取り囲み、拉致同然の状態でした。そんな状態だったので、こんな手ぶれ写真がたった1枚しか撮れませんでした 】

ユニオン・国労組合員のみなさん

東海労組合員、竹内さんが定年退職のため1月16日、最終乗務となりました。わたしたち東海労は、組合員が退職や「還流」のために最終乗務となる時にご苦労様でした、と組合員や家族がホームで出迎えをしています。何と、今回は10名の助役が写真も撮らせない体制でした。その様子をAさんが投稿してくれましたが、ホームの様子がうかがえる写真と文章です。

実は前段で、分会長に対して総務科長から「これまで、常識を疑う行為があったし、お客様からの苦情もあがっている。

16日にそのような行為が認められた場合には、厳正に対処する。これは注意指導である」と、きついお話がありました。

わたしたちはこれまでお客様に迷惑をかけるような事はしていません。お客様から見れば、私服での出迎えよりも、むしろ赤線の入った帽子の制服社員が大勢いるのを異常と感じたのでは？ 当然ですが、未だ「厳正に対処」はされていません。

以上、異常な異状でした C D 頑 爺